

町内のリユース、進んでいます

成立率急上昇！
3件に2件が成立

リサイクル掲示板「ゆずります&ゆずってください」利用急増中！

特集

役場入り口にあるリサイクル掲示板「葉山リサイクル」を知っていますか？

家庭で眠っている家具や、使わなくなった子ども用品を、捨てずに地域で有効活用していただくための掲示板です。

より多くの人に使っていただくため、昨夏にオンライン化したところ、利用が急増しています。以前は「せっかく登録してもらい手がない」ケースが目立ち、成立率は10パーセント台にとどまっていた。昨年8月のオンライン化以降、登録件数も増え、成立率は65パーセントまで上昇しています。

昨年成立したものの一例は、ソファセット、ダイニングテーブル、折りたたみベッド、アップライトピアノ、雛人形7段飾り、子供用自転車…。掘り出し物多数の「葉山リサイクル」、ぜひご利用ください。

利用方法

①閲覧する

場所は役場入り口の掲示板、またはホームページをご覧ください。
<http://www.town.hayama.lg.jp/recycle/>

◇ほしいものが見つかったら、電話で環境課までお問い合わせください。

②情報を登録する

役場3F環境課の窓口、またはホームページ上から電子申請してください。



▲役場入口の掲示板



インターネットからも
利用できます。

ごみ分別、生ごみ処理、 ゼロ・ウェイスト 出張懇談会いたします！

高まるごみへの関心

4月から、生ごみ処理、ゼロ・ウェイスト計画やモデル地区についての説明会・懇談会を各地区で開催しています。7月なかば現在で、のべ450人の参加がありました。特に、生ごみの自家処理への関心は非常に高まっており、処理容器の購入（補助利用）が7月中旬までの3ヶ月半で200件近くに上っています。

ゼロ・ウェイスト懇談会終了

町内7ヶ所で開催したゼロ・ウェイスト懇談会は、いずれの会場でも、参加者のほぼ全員が発言する活

発な意見交換の場となりました。「ゼロ・ウェイスト」の趣旨に対しては、賛同の声が多く、さらに「具体的に何をすればよいのか」「どうすればごみが減るのか」「見通しをわかりやすく示すべき」という意見が多く聞かれました。その他、「高い処理費用を減らしてほしい」という要望が目立ちました。今後は、経費削減に向けた収集体制の効率化や処理契約の見直しなど、町としての総合的な削減計画について、よりわかりやすい説明を心がけていきます。

参加者からは「人が多く集まる町内会の会合などにどんどん出張して、ステーション周りの問題など、身近な問題意識に働きかけては」といった積極的な提案をいただきました。より広い層へ呼びかけるため、環境課としてもより効果的な出張懇

談会に力を入れていきます。

気軽にお問い合わせ下さい

環境課職員による出張懇談会は、随時受け付けています。地域の会合、サークルの集まりなどに合わせて、ごみの分別、生ごみ処理方法などについて話をしてみませんか？ 日時、場所、内容などは相談に応じますので、気軽にお問い合わせ下さい。

環境課 ☎内線451



▲会合の様子

万全ですか？ わが家の防犯対策

～町民みんなの力で、葉山を「犯罪のない安全・安心なまち」に～

空き巣やひったくり、自転車・オートバイ盗…など犯罪が後を絶ちません。とくに夏休みやお盆休みなどで家を留守にすることが多い夏場は、空き巣の増加が心配されます。こうした犯罪を防ぐには、町民一人ひとりの防犯意識の向上と地域ぐるみの防犯活動が不可欠です。葉山を犯罪のない安全・安心なまちにするために、もう一度、足元の防犯対策を見直してみませんか？

空き巣は増える傾向に

「犯罪の発生状況」

町内では現在、どれだけの犯罪が発生しているのでしょうか。

葉山警察署のまとめによると、今年、1～六月までの半年間に町内で起きた刑法犯罪の総数は六十八件です（昨年同時期より十八件減）。

中でも多いのが空き巣で、1月～六月までで十件発生しています。これは昨年の同時期より七件多く、家を留守にする機会が増えるこれからの季節は、とくに注意が必要です。

次いで多いのが、自転車盗で九件。またオートバイ盗（四件）や置き引き（四件）、駐車中の車内から金品などを奪う車上狙い（二件）なども発生しています。

ただ全国的に多発し、昨年は町内でも十件起きた振り込め詐欺は、今のところ発生していません。

ところで、発生が増えている空き巣ですが、葉山の場合、町内を走る

（平成21年1月～6月の町内の犯罪発生件数）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計
全刑法犯	8	15	12	20	8	5	68
空き巣	3	3	2	1	0	1	10
忍び込み	0	0	0	0	0	0	0
ひったくり	0	0	0	0	0	0	0
車上狙い	0	1	1	0	0	0	2
自動車盗	0	0	0	0	0	0	0
自転車盗	3	1	1	3	0	1	9
オートバイ盗	0	0	0	0	4	0	4

（平成20年の町内の犯罪発生件数）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
全刑法犯	7	11	16	23	18	11	19	20	24	25	12	9	195
空き巣	1	0	2	0	0	0	1	0	0	1	0	1	6
忍び込み	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ひったくり	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
車上狙い	0	0	2	5	0	1	2	1	0	0	1	1	13
自動車盗	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
自転車盗	1	1	1	1	1	2	2	5	9	5	0	0	28
オートバイ盗	0	0	0	0	1	0	0	1	2	2	0	1	7

最近の町内の犯罪発生状況

種別	発生日	発生場所	事案内容
自転車盗	7月1日	堀内	無施錠の自転車が盗まれた事案
自転車盗	6月2日～9日	下山口	無施錠の自転車が盗まれた事案
オートバイ盗	5月23日	長柄	エンジンキーを抜いておいたが盗まれた事案
オートバイ盗	5月15日	長柄	エンジンキーを抜いておいたが盗まれた事案
オートバイ盗	5月14日	長柄	エンジンキーを抜いておいたが盗まれた事案
オートバイ盗	5月7日	上山口	エンジンキーをつけておき盗まれた事案
空き巣	4月11日	堀内	ガラスを割られ現金等を盗まれた事案
空き巣	3月9日	長柄	ガラスを割られ現金等を盗まれた事案
空き巣	3月5日	下山口	ガラスを割られ現金等を盗まれた事案
空き巣	2月19日	上山口	ガラスを割られ現金等を盗まれた事案
空き巣	2月10日	堀内	ガラスを割られ現金等を盗まれた事案
空き巣	1月20日	一色	ガラスを割られ現金等を盗まれた事案
空き巣	1月5日	長柄・一色	ガラスを割られ現金等を盗まれた事案

二本の有料道路や三本の幹線道路に近い住宅地が狙われやすい、といった特徴があります。

葉山には鉄道の駅がありません。そのため、空き巣犯はもっぱら車を利用して、犯行後すぐに逃走できるよう、有料道路や幹線道路に近い住宅地を重点的に狙っているようです。

玄関や窓に補助錠を 侵入への手間取り嫌う空き巣犯

「犯罪の防止法は？」

こうした犯罪は、どうしたら防げるのでしょうか。次に犯罪の手口や日頃から心がけておきたい防犯対策を紹介しましょう。

■空き巣

空き巣で圧倒的に多い手口は、窓ガラスを破り、中のクレセント錠などを開錠して室内に侵入するケースです。また発生時間で最も多いのは夕方から宵（午後四～七時頃）にかけて。この時間帯は、夕食の買い物や塾に通うお子さんの送り迎えなどで、留守にする家が多く、また、部屋のあかりがつく時間帯でもあり、留守かどうかすぐにわかってしまいます。そこを空き巣犯に狙われてしまうようです。

防止策としては、次のようなことが有効です。

まず外出する際には、玄関や窓の鍵をかけ忘れないこと。また空き巣犯は侵入に手間取ることを大変嫌い、五分以上かかると、約六〇％が犯行をあきらめるといったデータもあります。

そのため、防犯ガラスに入れ替えたり、複数の補助錠を付けたりし、開錠に手間どらせるような工夫も、犯罪防止に役立ちます。

このほか空き巣が多発する夕方に外出する際は、室内を点灯したり、ラジオやテレビを付けっ放しにしたりにして、留守宅だと気づかせないこと。また窓の下に物置きなど足場になるものを置かないことや、犯人が

身を隠せないよう垣根などは短く刈り込み、犯行の死角を取り除いておくことも有効です。

そして、家を長く留守にする際は、隣家にひと声かけて、ポスト内の新聞や郵便物などを一時保管しておいてもらうことなども、防犯上、大切な心がけです。

また空き巣犯は、事前の下見を欠かしません。従って、見知らぬ人や他県ナンバーやレンタカーなど不審な車を見かけたら、ひと声かけ、「ここは防犯意識が高く犯行が難しい地域」と思わせることも有効です。

■ひったくり

最近是全国的にひったくりが急増しています。ひったくりでは、お年寄りが狙われるケースも多く、犯行を防ごうとして転倒し、頭などを強打して重傷を負う悲劇も起きています。

ひったくりの被害を防ぐには、次のような点に注意しましょう。

バッグは体に斜めにかけるか、車道と反対側の手に持つ。自転車やバイクの前かごには、防犯ネットを付ける。また歩きながらの携帯メールやヘッドホンはやめ、後方にも十分な注意を払う。たとえ遠回りでも、明るく人通りの多い道を選ぶなど。

日頃からのこうした注意が、ひったくり防止に役立ちます。

■自転車・オートバイ盗

町内には鉄道の駅がないため、自転車やバイク盗の多くが、児童館など公共施設の駐輪場やコンビニ前、自宅敷地などで発生しています。

犯罪を防ぐには、オートバイはキーを抜いて、ハンドルをロックすること。自転車は鍵をかけ、更にタイヤチェーンなどの補助具を使い、二重にロックしておく、より安全です。

■振り込め詐欺

今年には町内での発生はまだありませんが、全国的には相変わらず多発しています。

従来からの「オレオレ詐欺」に加え、最近では「架空請求詐欺」「融資保証詐欺」など、手口が巧妙な新種の詐欺が次々と登場しており、十分



▲堀内地区防犯パトロールの様子



▲長柄地区防犯パトロールの様子

な注意が必要です。

振り込め詐欺では、犯行前に「携帯電話の番号が変わったから、控えておいて」といった電話がよくかかってきます。こうした電話があったら、まず振り込め詐欺を疑い、身内に確認するか、警察に相談して下さい。

また理由のいかんを問わず、「今すぐお金を振り込んで!」といった電話に対しては、いったん電話をきって確認を取るなど、冷静な対応を心がけて欲しいと思います。

十六町内会・自治会が、自主的に防犯パトロール わんわんパトロール隊も活躍

「地域の防犯活動」

葉山を犯罪のない安全・安心な町にするため、町内では地域ぐるみの防犯パトロールも活発です。

現在、町内に二十八ある町内会・自治会のうち、十六の町内会・自治会が葉山警察、くらし安全指導員等の協力で自主防犯組織を立ち上げ、定期的に防犯パトロールを実施しています。

中でもつじヶ丘町内会とイトーピア葉山自治会では、住民が所有するマイカーに青色の回転灯を取り付けた「青色パトロール隊」を結成。計十六台が町内を巡回して、空き巣などの犯罪に目を光らせています。

このほか、町内には愛犬家の皆さんで組織する「葉山わんわんパト



▲一色地区防犯パトロールの様子

ロール隊」もあります。

五年前に結成された「わんわんパトロール隊」には、近隣の逗子や横須賀市なども含め、今年一月現在で約二百世帯、三百頭が登録。毎日の犬の散歩を通して、地域の隅々にまで監視の目を広げ、犯罪の防止に大きな役割を果たしています。

一方、当然のことながら葉山警察署でも、防犯パトロールに力を入れています。とくに空き巣が発生しやすい夕方を中心に、赤灯を点滅させたパトカーで住宅地を巡回する「レッド作戦」を展開。地域住民の活動と連携して、犯罪防止に全力で取り組んでいます。

※資料と防犯パトロールの写真は葉山警察署より、わんわんパトロール隊の写真は葉山わんわんパトロール隊より提供して頂きました。



▲わんわんパトロール隊 パトロールの様子

●防災意識の高揚

防災の日 9月1日

防災週間 8月30日～9月5日

「防災の日」や「防災週間」は、皆さんが、台風、豪雨、洪水、高潮、地震、津波などの災害についての認識を深めるとともに、これに対する備えを充実強化することで、災害の未然防止と被害の軽減を図るために設けられました。

神奈川県内では、県西部地震、東海地震、首都直下地震の発生が危惧されています。平成19年3月には「能登半島地震（震度6強）」、同年10月には「神奈川県西部を震源とする地震（箱根湯本が震度5強）」が、さらに平成20年6月には「岩手・宮城内陸地震（震度6強）」、同年7月には「岩手県沿岸北部を震源とする地震（震度6強）」が相次いで発生したところ です。

地震への備えの第1歩は職場や家庭で地震への対応について話し合うことから始まります。防災週間、防災の日を機会に職場や家庭で話し合ってみませんか。また、日ごろの備えも大切です。必要なものを準備したり、防災訓練に参加したりして、地震に強い家庭、職場、街を築きましょう。

家庭での防災会議

家庭内では次のことを話し合ってみましょう。

- ・身の安全をはかる方法
- ・家族それぞれの役割分担
- ・避難場所、集合場所の確認
- ・避難場所までの道順を2通り以上想定して、実際に歩いて確認してみよう。
- ・家族との連絡方法

離ればなれになったときの連絡方法を考えましょう。「N T Tダイヤル171」、「災害用伝言版サービス」を活用するのも一つです。

※「N T Tダイヤル171」とは、大地震などが発生した時に家族の安否情報などを、「声の伝言板」として録音、再生できる災害用伝言ダイヤルです。

このダイヤルは非常用の通信システムですので、災害時以外には使用できません。提供の開始は、大規模な地震や災害が発生したときにN T Tの判断で決定され、テレビやラジオなどで使用方法が流されます。



●身元不明遺体の身元確認相談について

警察では年間を通じて、不慮の事故などで亡くなり、身元が分からない人たちの身元確認をしています。県内では約1,300人、全国では約17,000人の身元がわかっています。こうした人たちが1日でも早く家族の元に戻れるよう、家族や親せきの人たちの相談に応じています。

長期にわたり音信不通である、事故に遭っているおそれがある、遺書や言動から自殺のおそれがある、犯罪の被害者になっているなどの理由で、行方がわからない家族や親せ

きを探している人は、身元確認の参考となる資料を用意して、ご相談ください。

(身元確認の参考となる資料)

- ・行方不明者の顔写真
- ・血液型
- ・歯の治療の有無（入れ歯、差し歯、銀冠など）
- ・身体特徴（手術の痕、やけどの痕、ほくろなど）

相談・問合せ

県警察本部鑑識課

☎045-211-1212 内線4666、4667

☎045-641-0683（相談直通）

※受付は平日9時～16時30分

（年末年始の休日、土・日・祝日はお休み）

※県警ホームページでも情報を掲載しています。

<http://www.police.pref.kanagawa.jp/mes/mesc5002.htm>

夏休みは
楽しいことが
もりたくさん！
水難事故・山岳遭難には
十分注意しましょう！

